

連合神奈川ピースウィーク行動2020メッセージ

小田原市議会議員 清水たかお

連合神奈川ピースウィーク行動2020の開催に際し、取り組みを進めておられる関係者の皆様に、心から敬意を表します。

広島・長崎に原子爆弾が投下されてから75年の月日が過ぎました。全国の被爆者の方もご高齢となり、被爆の惨禍をいかにして次代に伝えていくのか、現在重要な課題となっています。私もかつて組合役員の仕事をしていた頃、沖縄や神奈川県をはじめ、全国の基地問題等に関わり、多くの仲間とともに、世界平和やあらゆる人権の確立にむけた運動の継続の重要性を実感してまいりました。

世界で唯一の戦争被爆国として、多くの尊い市民の命が犠牲となった過去を風化させず、核兵器廃絶・世界平和にむけ、積極的・主導的に取り組んでいくことがますます重要となっています。核兵器のない、平和な世界をめざして、これからも、ともに頑張りましょう。